

別記様式3

予定管理技術者の経歴及び能力

商号又は名称：〇〇〇〇

氏名		生年月日				
所属・役職						
技術者の資格（資格の種類、部門（選択科目）、登録番号、取得年月日）						
同種業務の技術者としての実績	業務名	従事技術者別	業務概要	発注機関	履行期間	評定点
		管理・照査・担当技術者別				
過去2年度間の同種業務の成績評定の平均点				〇〇件	平均〇〇.〇点	
継続教育に対する取組み状況						
<input type="checkbox"/> 森林分野の取得単位 <input type="checkbox"/> CPDポイント <input type="checkbox"/> その他分野の取得単位 <input type="checkbox"/> CPDポイント						
手持ち業務（契約金額1千万円以上）の状況（平成 年 月 日現在） 計 〇〇 件 〇〇百万円						
業務名		発注機関	履行期間	契約金額		
手持ち業務がない場合は、必ず「（平成〇〇年〇月〇日現在） 計0件 0百万円」と記載すること。						

注1： 同種業務の管理技術者としての実績を証明する書面として、契約書等（変更協定書、検査合格通知書、管理技術者届、実施体制及び工種別数量内訳書等）又はテクリスの写しを添付すること。なお、当該業務の実績において局長等が発注した調査等業務で、業務成績評定が行われたものにあつては、前記書面に加えて当該業務の業務成績評定通知書を添付すること。

注2： 過去2年度間の同種業務成績の平均点を証明する書面として、別記様式3-1を作成し、記載したすべての業務成績評定通知書の写しとともに添付すること。

注3： 管理技術者の資格を証明するための書面として、次のa、b又はcのいずれかを添付すること。

a 技術士は、技術士登録等証明書の写し

b 林業技術士の登録を受けた者は、登録証の写し及び当該技術者の雇用主が証明する実務経歴の原本（技術者の名称・学歴に応じた期間）

c 上記a及びb以外の者は、当該技術者の雇用主が証明する実務経歴の原本（技術者の名称・学歴に応じた期間）

注4： 継続教育に対する取組み状況（過去1年度間）の取得単位を証明する資料の写しを添付すること。

なお、（社）日本技術士会が発行する技術士CPD登録証明書において「森林部門」の他に「その他分野」をも併せて証明している場合は、CPD記録に「森林部門」のCPDが判るよう印を付して添付するなど、「森林部門」の取得単位が判るようにすること。

注5： 手持ち業務の状況を証明する資料として、手持ち業務の状況に記載したすべての契約書の写し（業務名・発注機関名・履行期間・社印を有する部分及び契約金額が確認できる部分）

注6： 上記注1～3の書面については、入札公告3の競争参加資格確認申請書へ添付し提出していても、本技術提案書への添付を省略することはできない。

なお、本技術提案書への添付がない場合は、「添付書類の不備」として、当該評価項目については、「最低の点」とする。